

流山市自立支援協議会 こども部会 研修会
2026年1月20日（火） 10:00～12:00
流山市中央公民館 第2会議室

サポートファイルの活用方法

株式会社アクト・デザイン
こども発達支援ルームまあち 初石教室

嘉門 邦岳

作業療法士
相談支援専門員

本日の内容

1. こども領域で特に連携が必要な理由？！
2. サポートファイルの活用例

1. こども領域で特に連携が
必要な理由？！



連携の土壌が出来ていない

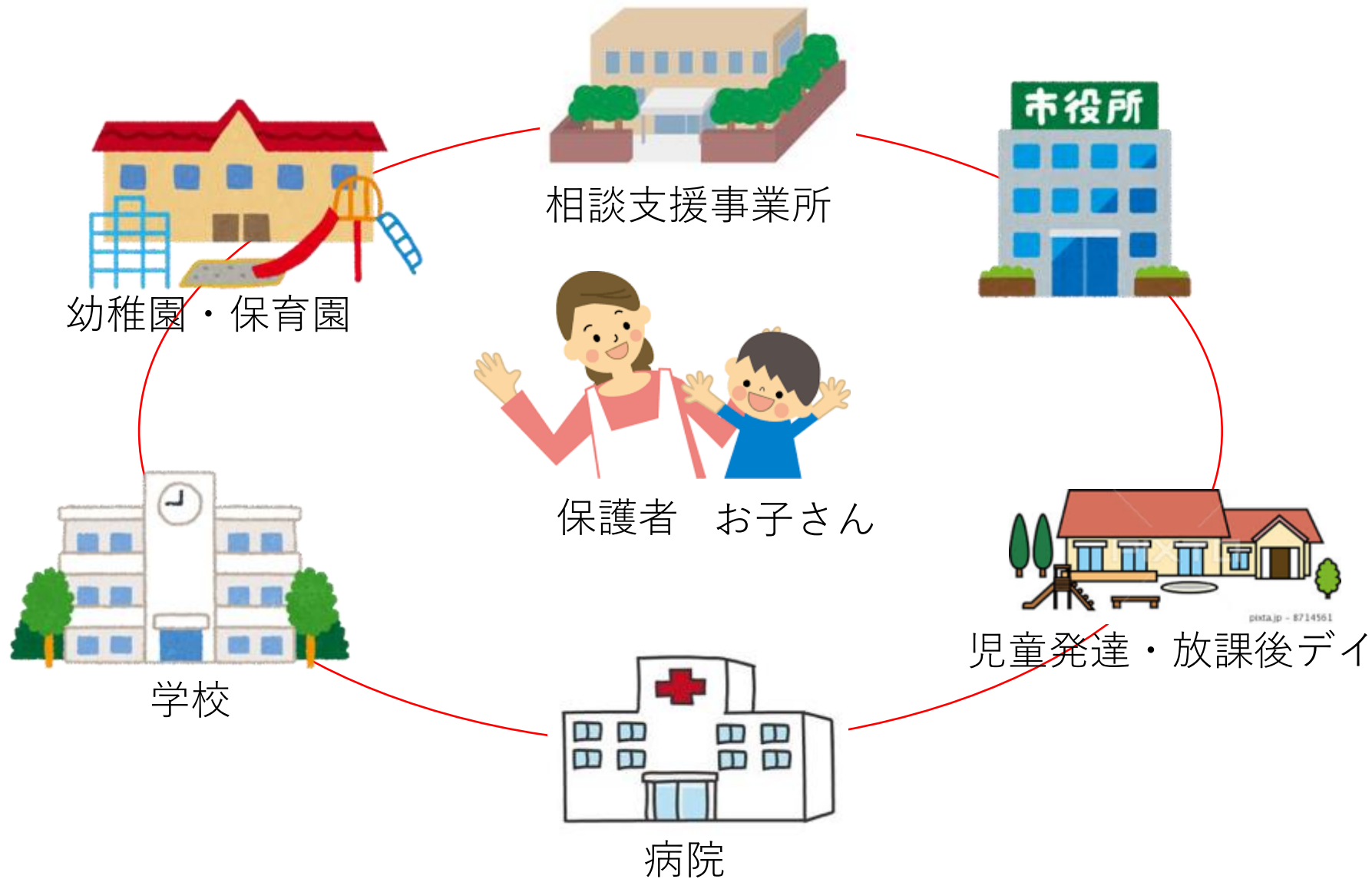
- 例)
- ・ 相談支援専門員がいない
 - ・ 担当者会議がない
 - ・ 事業所間連携がとりにくい
 - ・ 教育機関の敷居が高い など



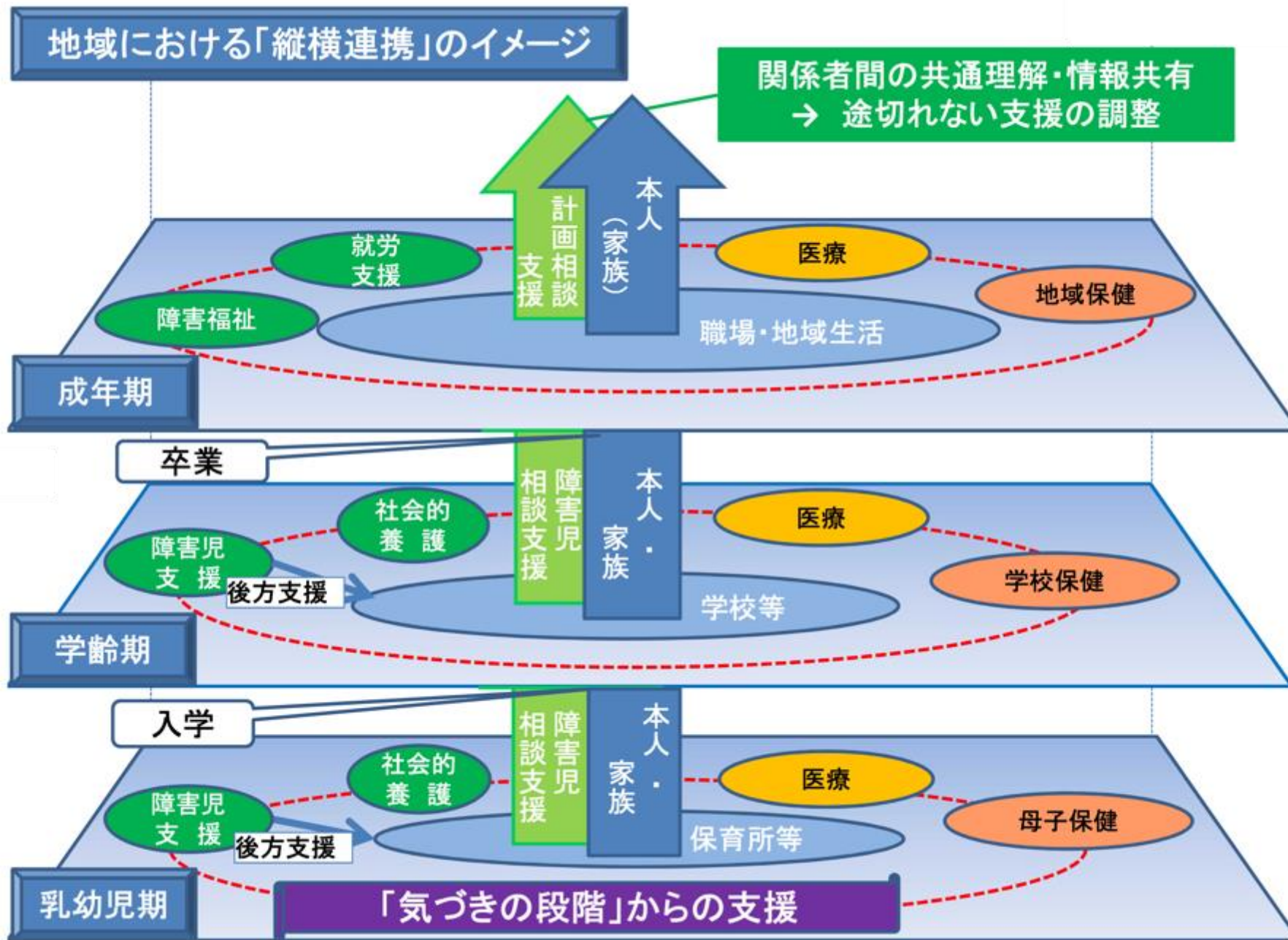
そこには理由があった



障害児支援の背景



複数の
機関や人が
関わる



成長と共に
関係機関が
移り変わる



流山市の セルフプラン率

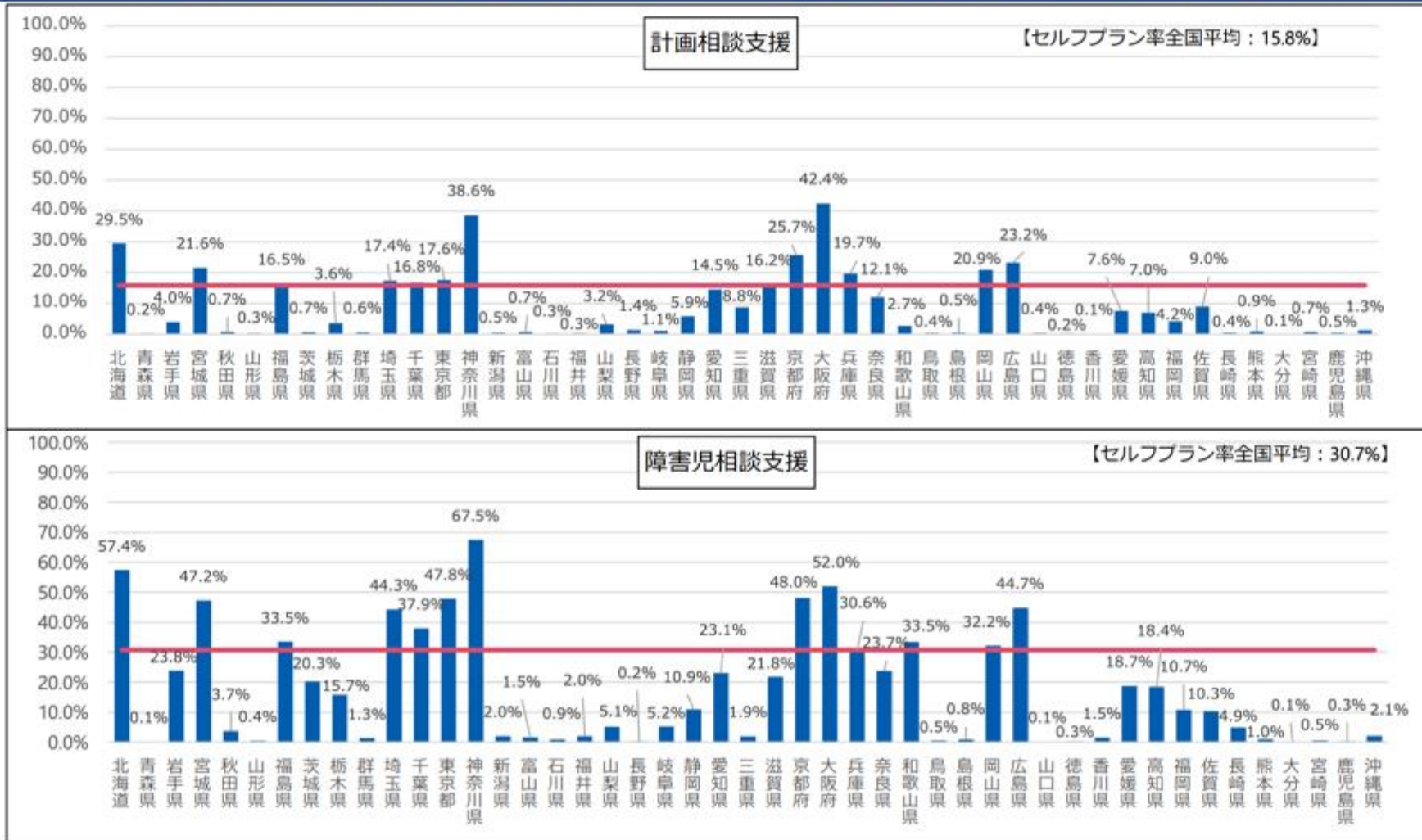
セルフプラン率について（令和6年3月末時点）

出典：令和6年度障害者相談支援事業の実施状況等について

- セルフプランの割合は地域ごとに大きくばらつきがあり、本人や障害児の保護者が希望しない場合もセルフプランとなっている地域がある。今般、従前からの都道府県毎の公表に加え、市町村毎の結果について、人口規模別にした上で厚生労働省・こども家庭庁のHPに掲載したところ。各市町村におかれては他市町村の状況も踏まえつつ、相談支援体制の充実強化等も含め、望まないセルフプランの解消に取り組んでいただくとともに、各都道府県におかれては相談支援の体制整備が進んでいない市町村に対して必要な支援をお願いします。

（厚生労働省）https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_44635.html

（こども家庭庁）：https://www.cfa.go.jp/policies/shougaijishien/shisaku#h2_free9



子どもの成長のメカニズムに連携が関わってくる

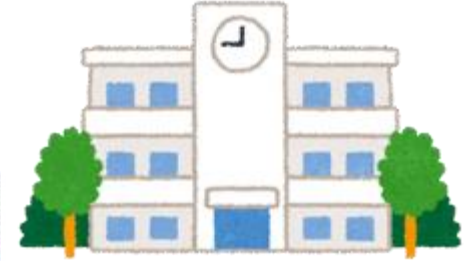
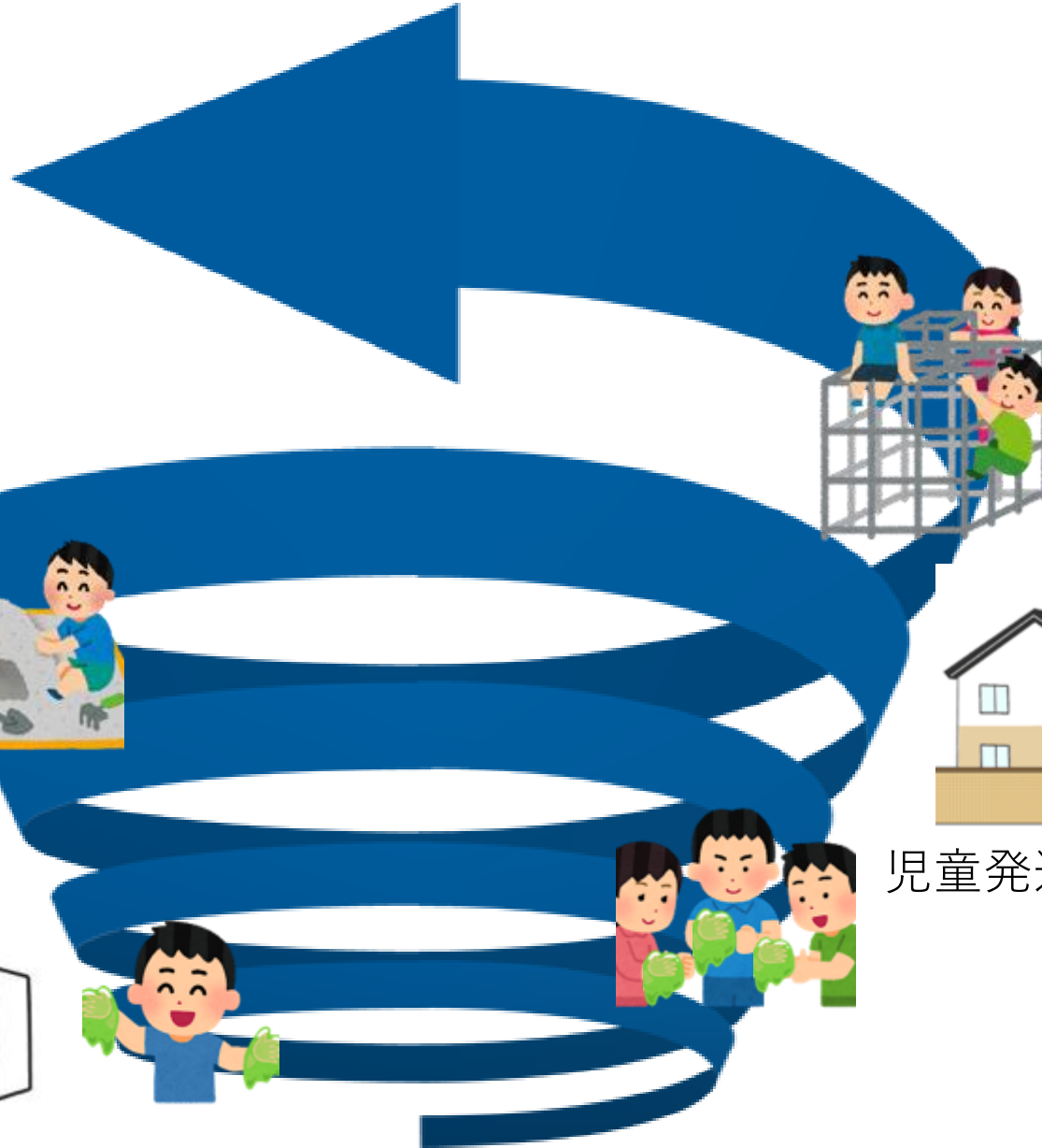
様々な人と、様々な場所で
様々な体験・経験すること
が成長へ繋がる



幼稚園・保育園



病院



学校



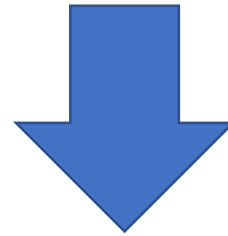
児童発達・放課後デイ

元々、連携しにくい背景がある

- ・複数の機関や人が関わる
- ・成長と共に関係機関が移り変わる
- ・セルフプラン率が高い

連携することで成長を促す

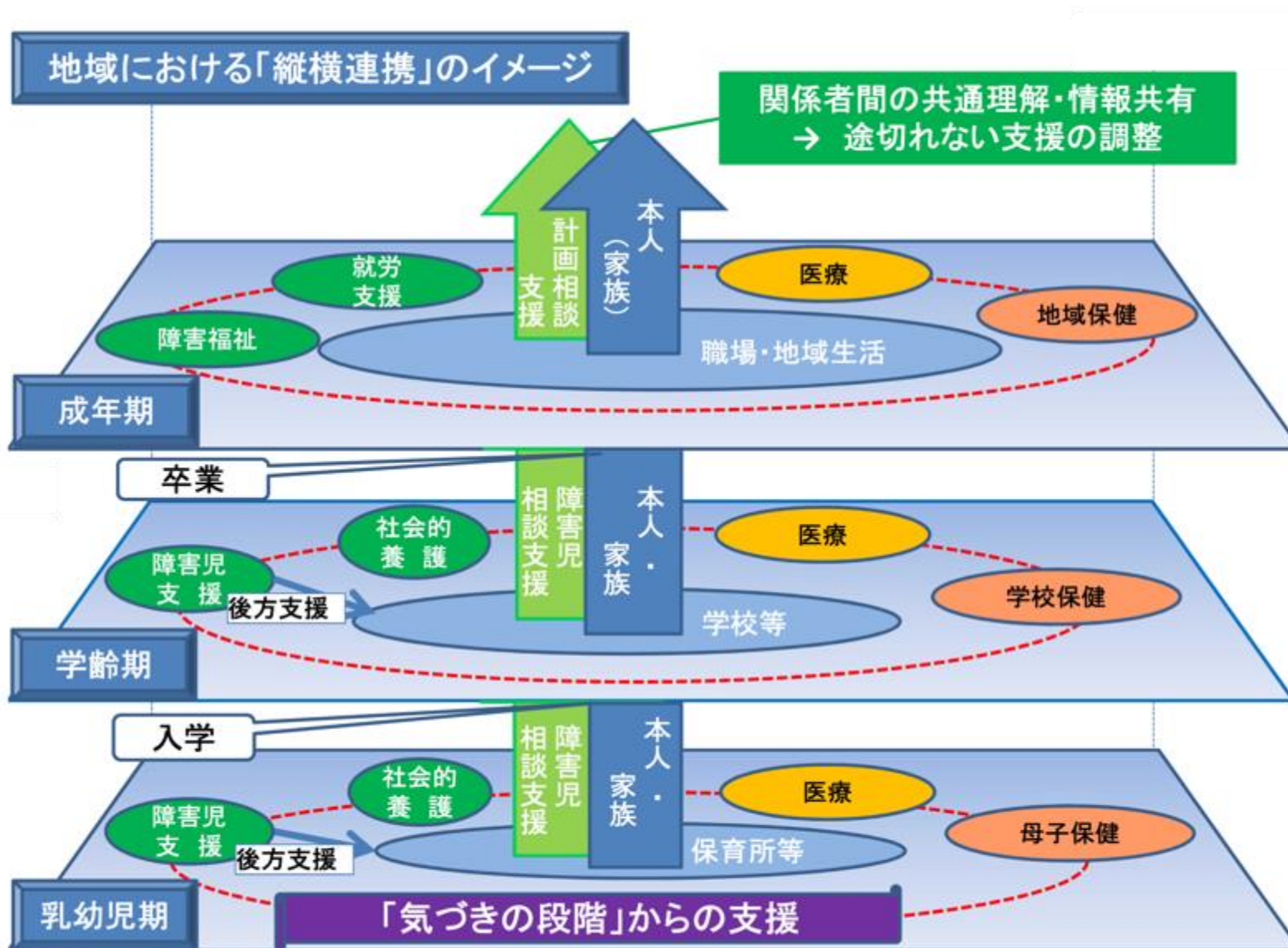
- ・様々な人と、様々な場所で、様々な体験・経験することが成長へ繋がる



こどもの育ちを支援するには、積極的な連携が必要

2. サポートファイルの活用例

ライフステージに沿った支援と連携



横の連携

保健、医療、福祉、保育、教育、就労と連携した地域支援体制

縦の連携

ライフステージに応じた積み重なり、切れ目のない一貫した支援

1) サポートファイルの活用例 ～横の連携～

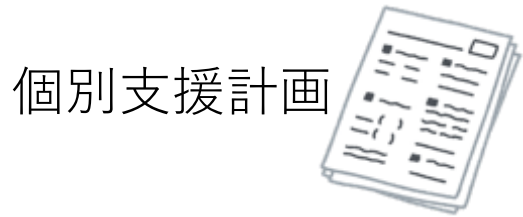
① 計画書の連携・連動



児童発達支援 A事業所



児童発達支援 B事業所



個別支援計画



個別支援計画

障害児支援利用援助計画

連動

連動



相談支援専門員

保護者



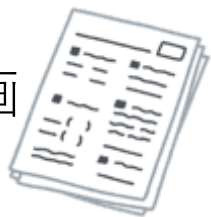


児童発達支援 A事業所



児童発達支援 B事業所

個別支援計画



個別支援計画



連動

連動

連動

障害児支援利用援助計画



保護者

相談支援専門員



情報共有



支援の統一と分担



質の向上

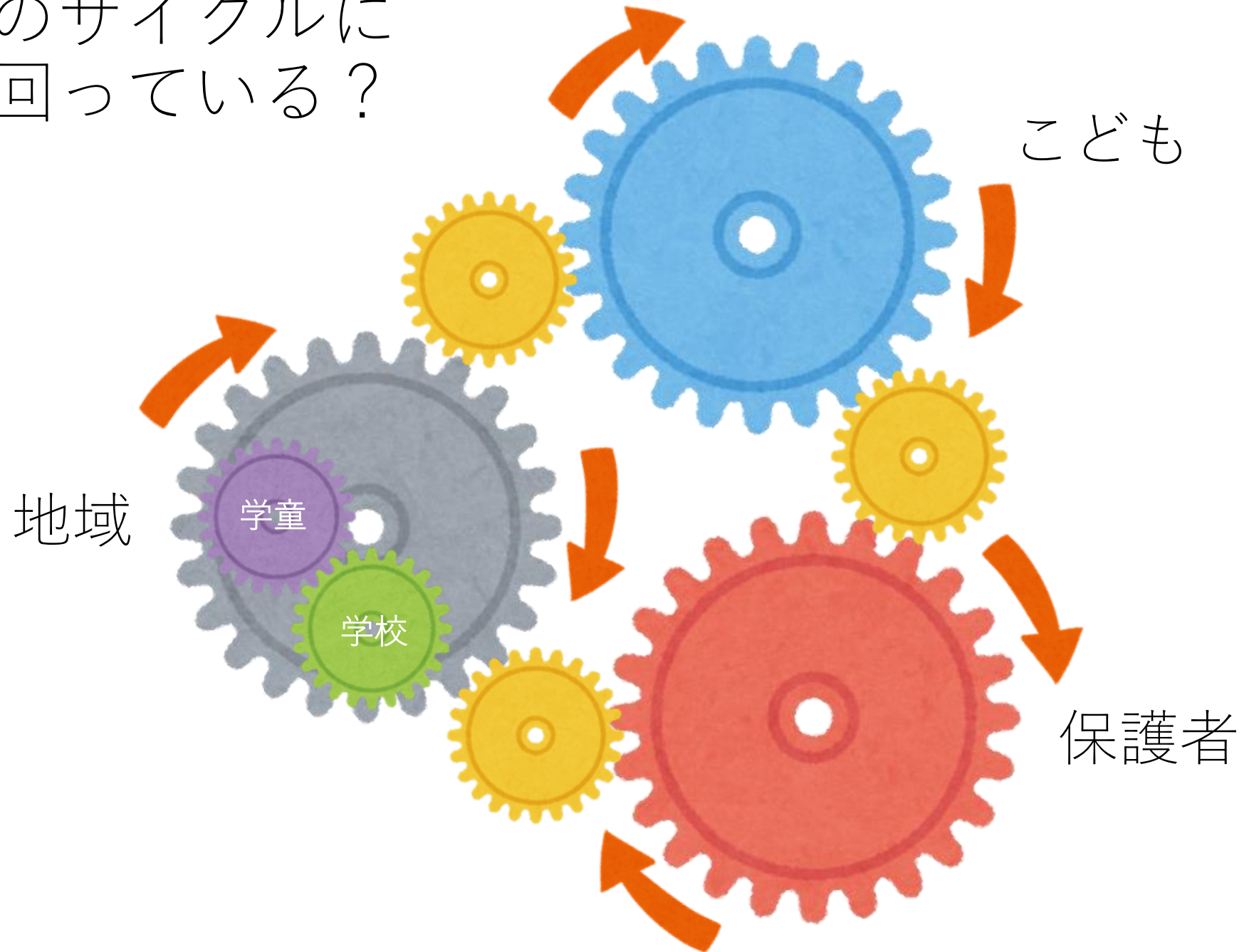
障害児支援利用援助計画

保護者

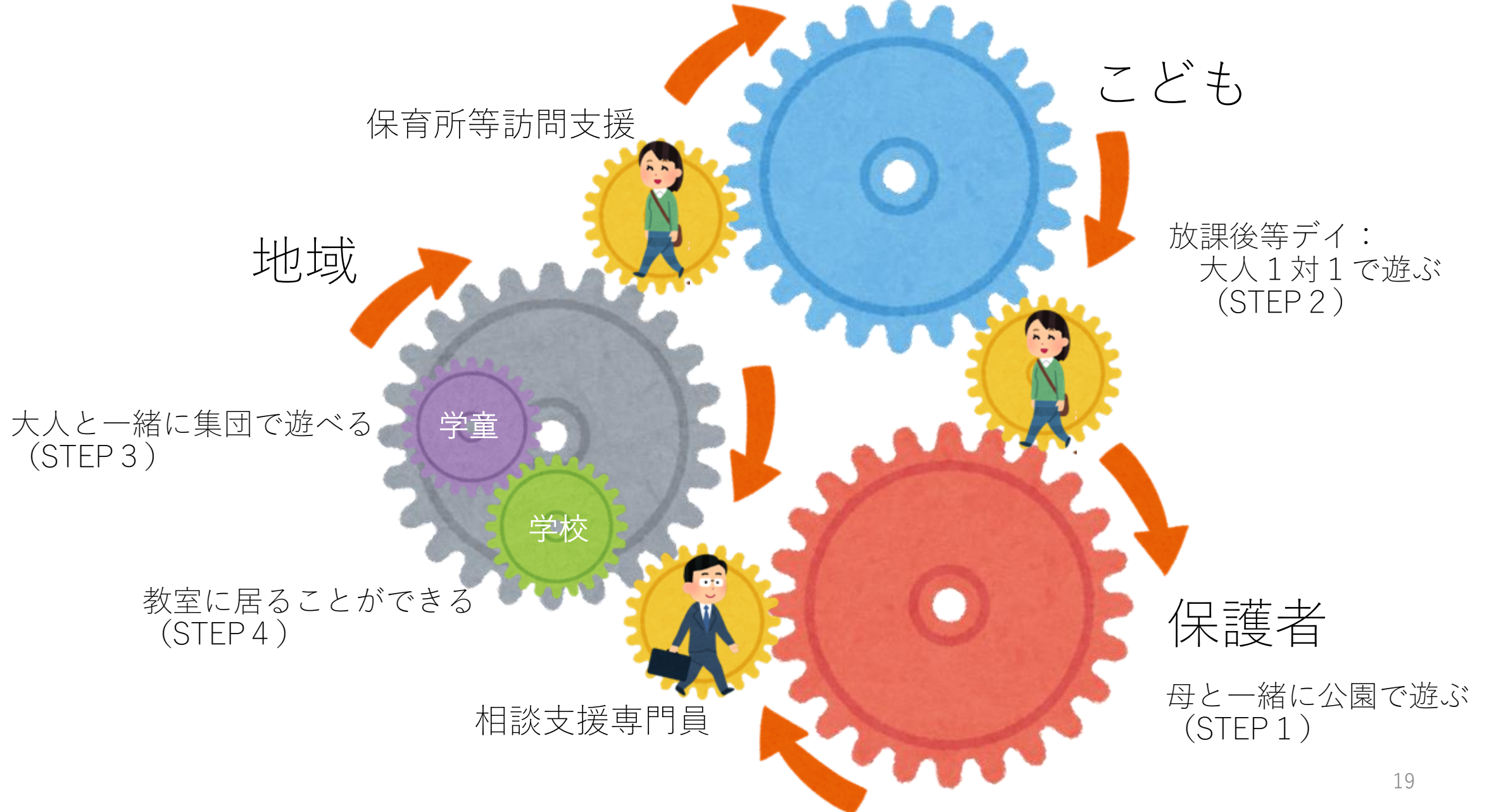
相談支援専門員



支援が正のサイクルに
回っている？



具体例：対人緊張が強くて集団で遊べない



2) サポートファイルの活用例 ～縦の連携～

小学校（通常級）へ就学するにあたり、どんな連携が必要？

<事例 A君>

年齢：6歳（年長） 性別：男児

診断名：自閉症スペクトラム症

家族：父、母、妹の4人暮らし

全体像：幼稚園と児童発達支援を並行通園している年長の男児。

特性として自己肯定感の低さ、感情コントロールの苦手であり、集団活動の参加が苦手。

考えられる連携

就学前

<保護者>

- ・現状の不安を聴取
- ・学校見学や就学相談などの案内
- ・学校の選択にあたり助言
- ・放課後等デイサービスの選択にあたり助言
- ・就学時サポートシートの作成

<相談支援専門員>

- ・放課後等デイサービスを決めるにあたり相談支援専門員と連携
- ・就学前後の保育所等訪問支援の検討
- ・学校・福祉サービス事業所の担当者会議

<幼稚園>

- ・現状・今後の見立ての情報共有
- ・入学にあたり心配事を確認

<教育委員会・学校・学童保育>

- ・教育委員会の就学担当者と情報共有
- ・学校へ引き継ぎ
- ・学童保育へ引き継ぎ

考えられる連携

<保護者>

- ・現状の不安を聴取

<相談支援専門員>

- ・学校・福祉サービス事業所の担当者会議
- ・放課後等デイサービスの様子を情報共有

就学後

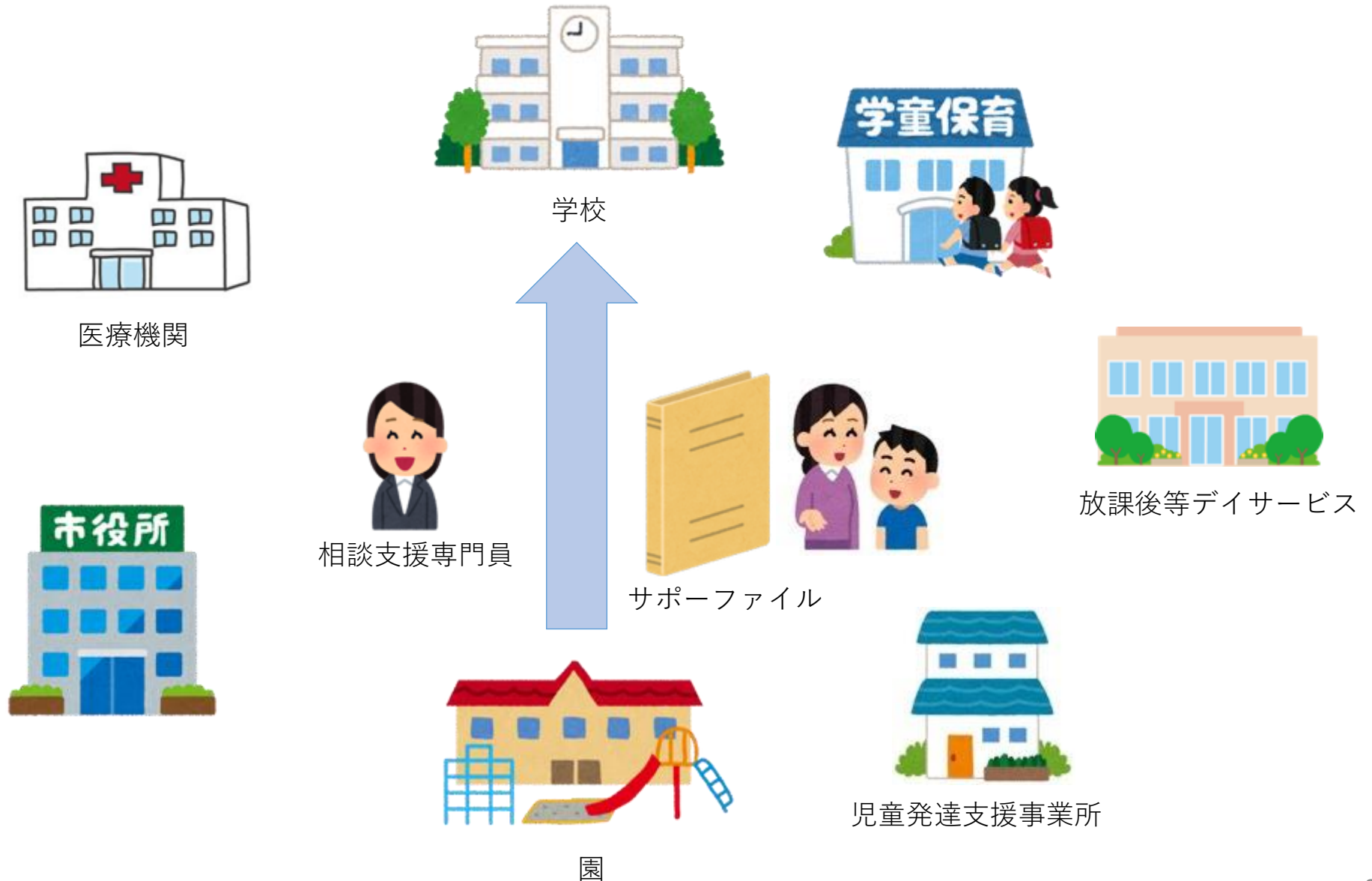
<学校・学童>

- ・電話にて適宜、現状の確認
- ・保育所等訪問支援にてフォローアップ
- ・長期休みに療育施設への見学受け入れ

<放課後等デイサービス>

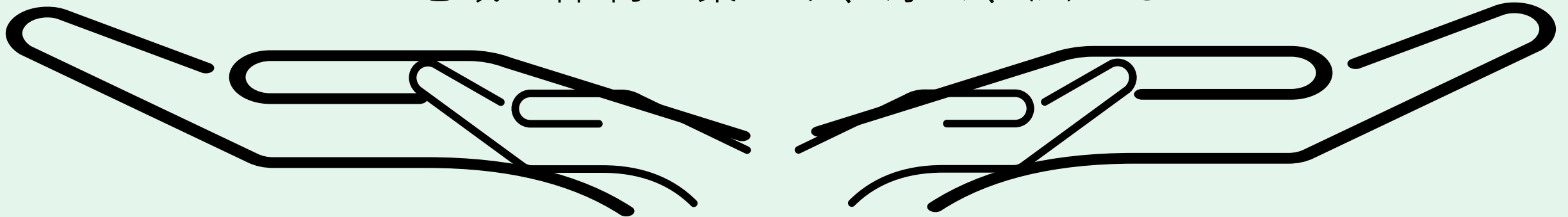
- ・個別支援計画の共有
- ・電話にて適宜、現状の確認

サポートファイルを活用し移行をスムーズに！



連携がもたらす効用

- ・子どもたちの生活が豊かになる、楽になる
- ・親の子育てが楽になる、愉しくなる
- ・支援の幅が広がり、特性に応じた多様な柔軟な支援
- ・関係機関の相互理解が深まる
- ・相互に気配り、目配り、見守り体制
- ・地域の体制が繋がり、厚く、広がる





ご清聴ありがとうございます。
ございました。